

## 令和2年度 第1回産業労働部指定管理者審査委員会の概要

会 場：県庁 1601 会議室

日 時：令和2年6月5日（金）午後1時10分から午後1時40分まで

出席委員：安孫子 義浩委員長、伊藤 陽介委員、植村 義弘委員、

坂本 直樹委員、村山 朋也委員、岡崎 正彦委員

概 要：

### ①審査委員会の会議の公開について

委員長より、本審査委員会の会議を公開することとして提案があり、異議なく承認された。

### ②事務局からの説明について

事務局から、募集要項（案）に基づき施設概要、指定管理者の業務、指定管理者の募集に関する事項、管理経費、候補者の選定方法等について説明がなされた。

### ③質疑応答について

（委員） 人口減少の影響も考えられるが、入館者数は減少が続いている。展示物やイベントを新しくしていくための働きかけは行っているか。

（事務局） 展示物については県が設置し、ワークショップ等のイベントは指定管理者が実施している。指定管理者には、企画事業の充実や自主事業の活用も含め、取組を求めている。

また令和元年度は、2月までは前年度と比較して微増で推移していたが、コロナの影響で年間として減少となってしまった。

（委員） 施設概要を見ると、協賛事業やイベントを実施しており、努力していることは理解している。新しくしたり変わったりしたことを、もっと打ち出してほしい。

（事務局） イベント等の実施について、利用者に分かりやすく掲示するなどができる。

また、今年から SNS も始めたので、これらも活用していきたい。

（委員） 企業展示の内容は、企業の意向によるものだと思うが、より魅力的なものを展示してもらおうよう、お願いという形で働きかけてもらいたい。

（事務局） これまでも企業にはお願いしているところだが、なお働きかけていきたい。

- (委員) 企業展示に関連してだが、出展している企業はどのくらい意欲的に取り組んでいるものか。山形駅を利用した際に、産業科学館を訪れたことがあるが、その時はあまり利用者がいなかった。企業の展示物について、どのように考えているのか。
- (事務局) 山形県産業科学館の特徴の一つが、企業による展示である。展示物については企業に費用を負担していただいている。魅力的な展示物を設置いただくよう働きかけていきたい。
- (委員) 企業展示は企業にとってPRの場としての側面もある。積極的に企業活動をアピールする場となると面白いと思う。
- (事務局) SNS等でも企業展示についても紹介していきたい。
- (委員) 新型コロナウイルスの影響で、利用者が減少した面もあるかと思う。今後も、新型コロナウイルスの影響が続くと想定すると、こうした危機管理の能力は、選定基準のどの項目で評価することになるか。
- (事務局) 人員体制などの安定的な運営に関する項目や緊急時の対応などの項目で審査いただく予定。  
新型コロナウイルス等については、これまでも県と指定管理者で協議しながら対策を行っている。今後も引き続きこのような取組を続けたい。

#### ④採決について

募集要項については原案のとおり承認された。